

図書館だより No.4

令和3年7月
大洲中学校図書館

夏休みが始まります

もうすぐ一学期も終わり、夏休みが始まります。

みなさんは、夏といえば何を連想しますか？わたしは土用の丑の日です。

土用の丑の日は、精の付くものを食べて

梅雨から夏の季節の変わり目を健康に乗り越えよう、という日です。

この日は昔から、うなぎを食べる風習があります。

うなぎはビタミンAが豊富で、何よりとてもおいしいです。

少しお高いですが、スーパーやコンビニにも並ぶので、ぜひ食べて元気に夏を迎えましょう。

今年の土用の丑の日は7/28（水）です。

読書感想文コンクール

夏休みといえば、読書感想文ですよ。

ここでは、青少年読書感想文全国コンクールの課題図書を紹介いたします。



with you (ウイズ・ユー) 濱野 京子 作

高校受験を控えながら、家族関係に悩み悶々と日々を送る悠人は、夜の公園でひとつ年下の少女、朱音と出会う。

彼女は病気の母を支えながら家事を担う「ヤングケアラー」だった。

悠人は彼女の力になりたいと思うようになるが…。

<くもん出版> (TRC ウェブサイトより)



アーニャは、きっと来る マイケル・モーパーゴ 作 佐藤見果夢 訳

第二次世界大戦下のフランス山間部の村。

羊飼いの少年ジョーは、ユダヤ人の子どもたちと出会い、

彼らの亡命に協力することになる。

さて、村人全員を巻き込んだ大騒動の逃亡劇の行方は…。

<評論社> (TRC ウェブサイトより)



牧野 富太郎 日本植物学の父 清水 洋美文 里見 和彦 絵

日本全国の野山を歩いて集めた標本は40万点。

調べて分類し、名前をつけた植物が1500種類。

「日本の植物学の父」とよばれる牧野富太郎の94年にわたる人生を描く。

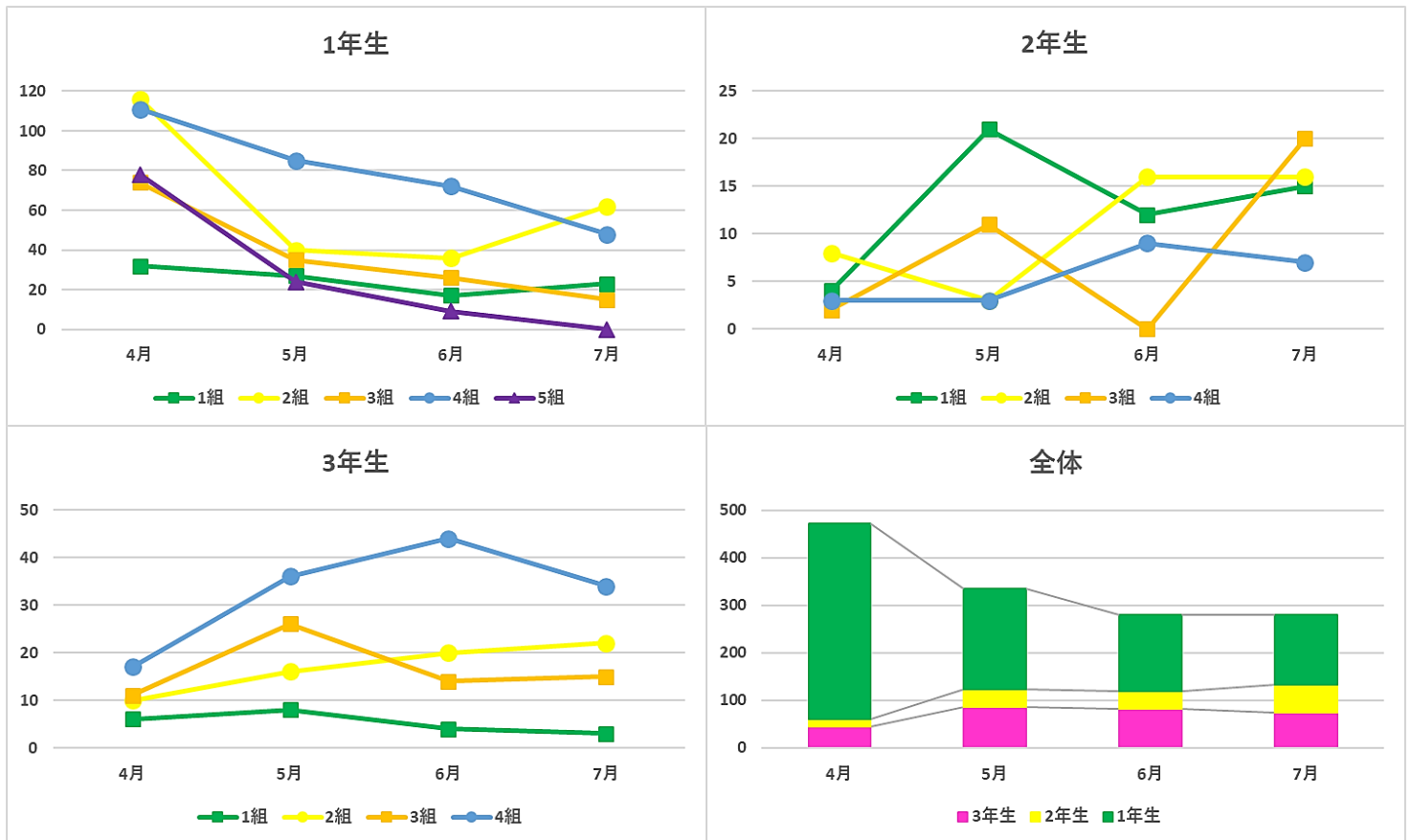
富太郎採集マップ、富太郎ゆかりの場所なども収録。

<河出書房新社> (TRC ウェブサイトより)

1学期の貸し出し

みなさん、1学期はたくさん図書館に来てくださりありがとうございました。

1学期の貸し出し数のまとめです。



1年生は図書館オリエンテーションがあったため4月がかなり多くなっていますが、それ以降も多くの人に来てくれて、3学年の中で一番貸し出し数が多かったです。

2年生は^{ひか}控えめなスタートでしたが、だんだんと足を運んでくれる人が多くなってきました。月ごとに貸し出し数の多いクラスが変わることからも、色々な人が来てくれているとわかります。

3年生の貸し出し数は安定していますが、いつも来てくれている人のほかに^{めずら}珍しい人も見かけることが増えてきたので、うれしく思っています。

また、全校での貸し出し数が1位は3年4組、2位は1年4組、3位は1年2組の生徒です。

2学期も、引き続き多くの方が顔を見せに来てくれることを願っています。

夏休み特別貸し出し 返却日

9 / 1 (水)

返却箱をお願いします。